

# 磐田市静岡モデル 海岸防潮堤整備事業の概要（令和6年度事業計画）

令和6年3月28日 農林水産課

磐田市の海岸沿いは、太平洋に面していることから「津波の到達時間が短い」という特性があります。また「沿岸部に多くの人口・資産を抱えている」という特徴を持っています。

磐田市では、安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めるため、静岡県第4次地震被害想定レベル2※1に対応した「静岡モデル」※2の防潮堤を、1日でも早い完成を目指し静岡県と連携して整備しています。

※1 千年に一度発生するといわれる最大クラスの津波

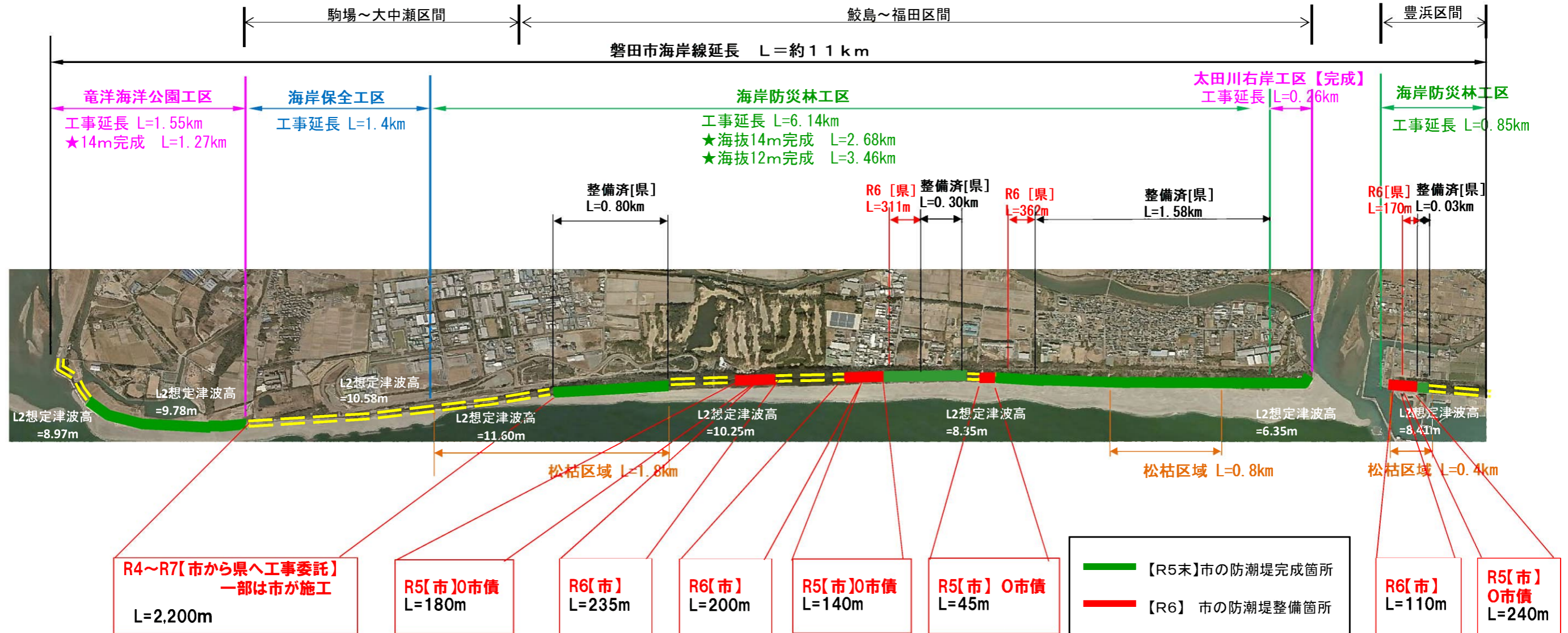
※2 既存の防災林、砂丘、道路のかさ上げ等により安全性を向上させる防潮堤の整備方法

- ★ 整備期間 平成26年度～令和8年度【予定】 ※整備終了年は「市施工分」を表記しています。海岸防災林工区における「県施工分」の完成予定は、令和8年度以降の予定です。
- ★ 必要土量 約315万m<sup>3</sup>（必要土量は既に確保済みです。公共・民間事業からの発生土を活用しています。）
- ★ 堤防高 海拔14m（市内の最大津波高12m+せり上がり2mを考慮した高さです。）
- ★ 事業費 約137億円（見込み）※県負担分を除く

令和5年度末【海拔14m】完成延長	L=4,246m、進捗率	41.6%
〃【海拔12m】完成延長	L=5,074m、進捗率	49.7%
令和6年度末【海拔14m】完成延長	L=5,089m、進捗率	49.9%（見込み）
〃【海拔12m】完成延長	L=6,224m、進捗率	61.0%（見込み）

## 事業実施区域図（完成箇所・R6施工箇所）

## 予算ベース



海岸防潮堤の現場状況  
令和6年3月末

